（様式C1）

**日本医療研究開発機構　革新的先端研究開発支援事業**

**研究開発提案書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究開発課題名（英語表記） | 日本語表記 | ○○に関する研究開発 |
| 英語表記 | Study of ○○ |
| 研究開発領域名（タイプ） | ここをクリックするとドロップダウンメニューが表示されます。右端の▼を押して研究開発領域を選択してください。 |
| 研究開発期間（全研究期間） | 令和7年10月1日 ～ 令和 13年 3月31日（5.5年間） |
| 研究費総額（直接経費） | 全研究期間での研究費総額（　XX,000千円） |
| ヒト全ゲノムシークエンス解析 | □実施する 　　□実施しない※いずれかに☑。実施する場合、ヒト全ゲノムシークエンス解析プロトコール様式を提出。 |
| 研究開発代表者 | 氏　名 | フリガナ | ○○○○　○○○○ |
| 漢　字 | ○○　○○  |
| ローマ字表記 | Yyyy Yyyyyy |
| 性　別 | 男☐　女☐　その他☐　回答したくない☐ |
| 生年月（年齢） | 19XX年XX月（XX歳：令和7年4月1日時点） |
| 所属機関（正式名称） | ○○法人○○大学 |
| 所属部署（部局） | ○○学部○○学科 |
| 役　職 | ○○ |
| E-mail | YYYYY@YY.jp（※本公募選考における問い合わせや選考結果の送付先となりますのでご留意ください） |
| 研究開発代表者の情報 | （researchmap, ORCiD, その他 HP など）<https://www>.・・・・・ |
| 研究開発代表者の学歴（大学卒業以降） | (記入例)平成◯◯年 ◯◯大学◯◯学部卒業平成◯◯年 ◯◯大学大学院○○研究科修士課程○○専攻修了(指導教官：○○○○教授)【記入必須】平成○○年 ◯◯大学大学院◯◯研究科博士課程○○専攻修了(指導教官：○○○○教授)【記入必須】平成○○年 博士(○○学)(○○大学)取得指導教官名、所属した研究室の室長名を必ず記載してください。 |
| 研究開発代表者の研究歴（主な職歴と研究内容） | (記入例)平成◯◯年～◯◯年 ◯◯大学◯◯学部 助手○○教授研究室で◯◯◯◯◯について研究平成◯◯年～○○年 ◯◯研究所 研究員○○博士研究室で◯◯◯に関する研究に従事平成◯◯年～◯◯年 ◯◯大学◯◯学部 教授◯◯◯について研究所属した研究室の室長名を必ず記載してください。■提出する際には、青字とこの吹き出しは必ず削除してください。■入力文字は「MSゴシック」「10.5ポイント」を原則とします。 |

注 提出する際には、青文字の指示書きおよび記載例と緑色吹き出しの説明文を削除してください。但し、**黒字の指示書きは削除しない**でください。

＜グラフィカルアブストラクト付き要旨＞　**※1頁厳守※**

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発課題名 |  |

【グラフィカルアブストラクト】

■グラフィカルアブストラクト(GA)：異分野の評価者でも提案内容をより理解できるように以下の点を留意した研究計画全体の概念を図示してください。

１）提案内容の直感的な理解を助けるシンプルな図であること（要旨の文章の理解を助ける内容であること）

２）余計な情報を盛り込み過ぎないこと

３）細部が判別できる十分な解像度であること

４）文字は十分に読み取れるフォントサイズであること

■要旨：提案内容を200字以内（厳守）でまとめてください。

■ハイライト：4つのポイントについて記入してください。簡潔にまとめた箇条書きを推奨します。

■GAとハイライトの記載枠の大きさは必要に応じて、変更することが可能ですが、本要旨は1頁以内（厳守）となるように作成してください。

■白黒、カラーのどちらでも可能とします。

■提出する際には、青字とこの吹き出しは必ず削除してください。

【要旨】（200字以内）

ああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああ。

【ハイライト】（箇条書きを推奨）

＜本提案の背景・目的＞

・あああああああああああああああああああああああああああああああああああ

・あああああああああああああああああああああああああああああああああああ

＜仮説・方法/実験情報解析技術＞

・あああああああああああああああああああああああああああああああああああ

・あああああああああああああああああああああああああああああああああああ

＜申請者の強み・独創性・革新性＞

・あああああああああああああああああああああああああああああああああああ

・あああああああああああああああああああああああああああああああああああ

＜到達目標・期待成果＞

・あああああああああああああああああああああああああああああああああああ

・あああああああああああああああああああああああああああああああああああ

**要約（和文）**

・10.5ポイント以上の文字等を使用して、A4縦1ページ以内で記載してください。

・本研究開発の背景（今の状況がどのようで、何が求められているのか）、目的（背景を受け、本課題を実施する目的）、独自性・位置づけ、方法の概略（どのような方法を用いて、どのように研究を実施し問題を解決するか）、概要を記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

青字とこの吹き出しは削除してください。

**１．研究開発代表者及び研究開発分担者に関する情報**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 所属機関※1 | 現在の専門 | 令和7年度研究経費※２（千円） | エフォート（％） |
| 生年月（年齢:令和7年4月1日時点） | 所属部署（部局）※1 | 学位（最終学歴）学位取得年 |
|  | 役職※1 | 役割分担 |
| 研究開発代表者 | ○○　○○ | ○○○○大学 | △△△ | X,XXX | XX |
| S50/11（XX） | △△△学部△△△学科 | △△博士（○○大学）H15年 |
|  | △△△ | 研究の統括 |
|  |  | （主たる研究場所）※1△□大学 |  | X,XXX | XX |
| △△△学部△△△学科 |
| □□□ |
| 研究開発分担者 | □□　○○ | △□大学 | □○□ | X,XXX | XX |
| S51/11（XX） | △△△学部△△△学科 | ○○博士（□△大学）H16年 |
|  | □□□ | データの解析 |
|  |  | （主たる研究場所）※1△□大学 |  | X,XXX | XX |
| △△△学部△△△学科 |
| □□□ |
| 研究開発分担者 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計　2名 | 研究開発経費合計 | X,XXX |  |

※1　所属機関と主たる研究場所が異なる場合は、主たる研究場所となる研究機関、所属部署（部局）及び役職も記載してください。

※2　研究経費については、直接経費を記載してください。

※3　研究開発分担者は全ての分担者について記載してください。また、人数に応じて適宜記載欄を追加してください。

**２．実施体制図**

1. 代表機関、分担機関の組織（所属機関と主たる研究場所が異なる場合については、主たる研究場所についても記載）、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。
2. 各機関の役割がわかるように記載してください。記載方法は次のとおりです。
3. 角丸四角形：大学等　研究開発代表者グループ、研究開発分担者グループ
4. 楕円：企業　研究開発代表者グループ、研究開発分担者グループ
5. 長方形：AMED
6. 点線矢印：契約
7. 二重矢印線：試料、情報等のやりとり、分担（内容を記載）
8. 1ページ以内で記載してください。

青字とこの吹き出しは削除してください。

【記載例】

研究開発分担者

所属　氏名

分担研究開発課題名「xxxxxxx」

AMED

○○の試料の

提供

加工

○○の

試料の

提供

加工

研究開発代表者

所属　氏名

分担研究開発課題名「xxxxxxx」

研究開発分担者

所属　氏名

分担研究開発課題名「xxxxxxx」

○○の

データ提供

○○解析

○○の

データ提供

○○機器の

開発

**３．研究開発の主なスケジュール**

* + 1. 目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、実施期間を記載してください。
		2. 項目別のスケジュールや担当者（研究開発代表者または研究開発分担者）がわかるように記載してください。

青字とこの吹き出しは削除してください。

* + 1. 2ページ以内（厳守）で記載してください。

＜担当者＞

①研究開発代表者：氏　名（○○○大学）

②研究開発分担者：氏　名（○○○機構）

③研究開発分担者：氏　名（(株)○○○）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究開発項目 | 第1年度R7年度 | 第2年度R8年度 | 第3年度R9年度 | 第4年度R10年度 | 第5年度R11年度 | 第6年度R12年度 |
| 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 |
| (1) ○○関連解析・△△の同定・□□の分析＜担当：①②③＞ |  | *■* | *■* | *■* | *■* | *■**■* | *■* | *■* | *■* |  |  |  |
| (2) ○○モデル動物の開発と検証・○○モデル動物の開発・○○モデル動物の検証＜担当：①③＞ |  |  |  | *■* | *■* | *■* | *■* | *■**■* | *■**■* | *■* | *■* | *■* |
| (3) ○○○○・○○○○＜担当：○○＞ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| (4) ○○○○・○○○○＜担当：○○＞ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

# ４．研究の背景・目的

1. 10.5ポイント以上の文字等を使用して、4ページ以内（厳守）で記載してください。遵守されない場合、研究開発提案が不受理となることがあります。
2. 「８. 研究業績」の記載内容を適切に引用し、申請者自身の業績と研究開発提案との関係を明確に記載してください。
3. 研究開発の背景（研究の重要性・必要性）、申請者の実績（事実）、研究開発構想それぞれを明確に区別してください。
4. 必要に応じ図表を挿入するなどして、分かりやすく記載してください。
5. 黒字の指示書きは削除しないでください。

青字とこの吹き出しは削除してください。

# 研究開発の背景

本研究開発の重要性・必要性が明らかとなるよう、科学技術上の要請、社会的要請及び、当該分野や関連分野の動向等を適宜含めて記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

# 研究開発の目的

本研究開発の目的について、具体的かつ明確に、評価者が理解しやすいように、記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

③ 研究実施の基盤及び準備状況

本研究開発構想を推進する基盤となる、研究開発代表者自身（及び必要に応じて研究開発参加者）のこれまでの研究の経緯と成果、研究開発構想を支持する予備的な知見やデータについて具体的に記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

1. 国内外の類似研究との比較、及び研究開発の独創性・新規性

関連分野の国内外の研究の現状と動向を踏まえて、本研究開発構想の世界の中での位置付け、独創性、新規性や優位性を記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ５．研究計画・方法

1. 10.5ポイント以上の文字等を使用して、5ページ以内（厳守）で記載してください。遵守されない場合、研究開発提案が不受理となることがあります。「４．研究の背景・目的」の注意事項も参照してください。
2. 「４.研究の背景・目的」を達成するための研究開発のアプローチ、予想される問題点とその解決策、想定される結果が得られなかった場合の対策、研究開発期間中の到達点とその達成度の判断基準などを、節目目標を示しつつ記載してください。
3. 中間評価（研究開発開始後3年程度）までの達成目標を明確、簡潔に示してください。
4. 「３．研究開発の主なスケジュール」と整合するように記載してください。また、研究開発項目ごとに記載し、「研究開発代表者」、「研究開発分担者」の具体的な役割を明確に記載してください。
5. 複数年度にわたる研究開発項目の場合には、研究全体の計画と年次計画との関係がわかるように記載してください。
6. この研究開発構想において想定される知的財産権等（出願やライセンス、管理を含む）について、現在の関連知的財産権取得状況や研究開発を進める上での考え方も記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

青字とこの吹き出しは削除してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

## ６．研究の将来展望

本研究開発構想が達成された場合に期待される、科学技術イノベーション創出、医療シーズ創出・社会貢献、知的財産の取得・活用等、想定し得る範囲を1,000字以内で記述してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

青字とこの吹き出しは削除してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**７．各年度別経費内訳**

## 研究開発代表者：○○　○○

　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 | R12年度 | 計 |
| 直接経費 | 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 2.旅費 | 旅費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |  |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費（上記経費の30%目安） |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |

**1件1,000万円以上の設備備品を計上する場合、所属研究機関内の共用機器及び既存の設備の状況を説明し、必要性を記載してください。**

機器名：

共用機器及び既存設備の状況：

必要性：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**研究力向上のための制度（PI人件費）の利用を希望する場合は、以下の条件を満たしていることを確認の上、以下の項目を記載してください。（希望しない場合は、記載不要です。）**

① 直接経費にPI の人件費（の一部）を計上することについて、PI 本人が希望していること。

② PI が所属する研究機関において、確保した財源を研究力向上のために適切に執行する体制が整備されていること。

③ PI が所属する研究機関において、研究の業績評価が処遇へ反映されるなどの人事給与マネジメントを実施していること。

* 研究力向上のための制度（PI人件費）とは？：https://www.amed.go.jp/keiri/youshiki\_itaku.html#i00-01

この研究でのエフォート率、申請額：○％、約○○千円/年

期待される効果： ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

■研究力向上のための制度（PI人件費）に関する記載も審査の対象となります。

■当該制度を利用する場合は、提案時の記載が必須です。

## 研究開発分担者（１）：○○　○○

　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 | R12年度 | 計 |
| 直接経費 | 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 2.旅費 | 旅費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |  |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費（上記経費の30%目安） |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |

**1件1,000万円以上の設備備品を計上する場合、所属研究機関内の共用機器及び既存の設備の状況を説明し、必要性を記載してください。**

機器名：

共用機器及び既存設備の状況：

必要性：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**研究力向上のための制度（PI人件費）の利用を希望する場合は、以下の条件を満たしていることを確認の上、以下の項目を記載ください。（希望しない場合は、記載不要です。）**

① 直接経費にPI の人件費（の一部）を計上することについて、PI 本人が希望していること。

② PI が所属する研究機関において、確保した財源を研究力向上のために適切に執行する体制が整備されていること。

③ PI が所属する研究機関において、研究の業績評価が処遇へ反映されるなどの人事給与マネジメントを実施していること。

* 研究力向上のための制度（PI人件費）とは？：https://www.amed.go.jp/keiri/youshiki\_itaku.html#i00-01

この研究でのエフォート率、申請額：○％、約○○千円/年

期待される効果： ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

■研究力向上のための制度（PI人件費）に関する記載も審査の対象となります。

■当該制度を利用する場合は、提案時の記載が必須です。

**研究開発分担者（２）：○○　○○**

適宜記載欄を追加し、全ての研究開発分担者について、記載してください。

# ８．研究業績

1. 「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（過去５年間）を選択し、直近年度から順に（**研究開発代表者は最大で20報、研究開発分担者は最大で10報まで**）番号を付けて記載してください。また、この提案課題に直接関連した論文・著書については、「●」を付してください。論文は、既に掲載されているもの又は掲載が確定しているものに限って記載してください。
2. 評価者が審査しやすいように、ジャーナル名、equal contribution、 corresponding author 等が明確に分かるように記載して下さい。また、研究開発代表者は二重下線・太字、研究開発分担者は下線・太字にて記載してください。
3. 今回の提案に関連すると考える特許権等知的財産権の取得及び申請状況、並びに研究開発課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）を記載してください。

青字とこの吹き出しは削除してください。

## （1）研究開発代表者　○○　○○

＜論文・著書＞※最大20報まで

* + 1. ●**M.Marusankaku\***, J.Aaaa, H.Bbbbb and **A.Ccccc**\* Treatment of Hepatic……, ***Nature***, 2023, 1, 10-20 \*: corresponding author
		2. **M.Marusankaku**, T.Aaaa, **A.Bbbbb** and T.Ccccc. Risk factors for Fungal…, ***Nature***, 2022, 2, 17-26

3．

4.

5．

6．

7．

8．

9．

10．

＜特許権等知的財産権の取得及び申請状況＞

＜政策提言＞

○○○○○○ガイドライン（○○学会編　XXXX年）

## （2）研究開発分担者　○○　○○

＜論文・著書＞※最大10報まで

* + 1. ●**M.Kakukaku**, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis…………, ***Nature***, 2023, 12, 32-40
		2. **M.Kakukaku**, T. Dddd, A. Eeee, T.Ffff, Study on Malaria………, ***Nature***, 2022, 10, 45-54

# ９．研究費の応募・受入等の状況・エフォート

1. 本研究開発課題の「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」の応募時点における、（1）応募中の研究費（国内外を問わず、競争的研究費のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費等の研究資金を含む。以下同じ。）、（2）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）、（3）その他の活動について、記載してください。「（1）応募中の研究費」欄の先頭には、本研究開発課題を記載してください。
2. 制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割（代表・分担の別）、本人受給研究費の額、エフォート等を記載してください。本人受給研究費（期間全体）が多い順に記載し、必要に応じて、記載欄を追加してください。
3. 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100％とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率（％）を記載してください。「（1）応募中の研究費」には、本研究開発課題以外のエフォートは記載せず、「（2）採択されている研究費」では、本事業のみに採択されると想定した場合のエフォートを記載してください。本事業のエフォートと「（2）採択されている研究費」、「（3）その他の活動」のエフォートを合計して100％を超えないようにしてください。
4. 公募要領「3.3 戦略的創造研究推進事業（含：革新的先端研究開発支援事業）内における重複応募の制限」も参照してください。
5. 面接選考の対象となった場合には、他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。
6. 記載内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

## 研究開発代表者：○○　○○

青字と吹き出しは削除してください。

## （1）応募中の研究費（令和●年●月●日時点）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別） | 令和7年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円） | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 【本研究開発課題】（R7～R12） | ○○と△△の相関に関する実験的研究申請者本人への配分予定額（直接経費）（○○○○） | 代表研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（直接経費）（予定額） | 30,000[180,000] | 40 | （総額　300,000千円）\*1ページ目に記載した全研究期間での研究費総額（直接経費） |
| 科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（R7～R8・日本学術振興会） | ○○と△△の□□への依存性に関する調査研究（○○○○） | 代表代表の場合、全研究期間における課題全体の総額（直接経費）を記載 | 5,000[9,000] |  | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　9,000千円）\* |
| 令和7年度○○財団研究助成金（R7・○○財団） | ●●と□□の研究（△△△△） | 分担 | 5,000[5,000] |  | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

## （2）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和7年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円） | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 令和7年度○○財団研究助成金（R7・○○財団 | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 5,000[5,000] | 5 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　5,000千円）\* |
| ○○事業（R5～R7・AMED） | ●●と□□の研究（△△△△） | 分担 | 5,000[12,000] | 5 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

　\*　（　）内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記載してください。

## （3）その他の活動

エフォート：　50　％

（1）（2）以外の「その他の活動」のイメージ（考え方の整理）

教育　　　　　　　　　エフォート：　20　％

診療　　　　　　　　　エフォート：　10　％

社会サービス　　　　　エフォート：　 5　％

その他（学内事務等）　エフォート：　15　％

## 研究開発分担者（１）：○○　○○

## （1）応募中の研究費（令和●年●月●日時点）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別） | 令和7年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円） | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 【本研究開発課題】（R7～R12） | ○○と△△の相関に関研究開発分担者への配分予定額（直接経費）する実験的研究（○○○○） | 分担研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（直接経費）（予定額） | 10,000[60,000] | 40 |  |
| 科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（R7～R8・日本学術振興会） | ○○と△△の□□への依存性に関する調査研究（○○○○） | 代表代表の場合、全研究期間における課題全体の総額（直接経費）を記載 | 5,000[9,000] |  | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　9,000千円）\* |
| 令和7年度○○財団研究助成金（R7・○○財団） | ●●と□□の研究（△△△△） | 分担 | 5,000[5,000] |  | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

## （2）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和7年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円） | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 令和7年度○○財団研究助成金（R7・○○財団 | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 7,000[7,000] | 5 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　7,000千円）\* |
| ○○事業（R5～R7・AMED） | ●●と□□の研究（△△△△） | 分担 | 1,000[5,000] | 5 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

　\*　（　）内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記載してください。

## （3）その他の活動

エフォート：　50　％

**研究開発分担者（２）：○○　○○**

適宜記載欄を追加し、全ての研究開発分担者について、記載してください。

**１０．****これまでに受けた研究費とその成果等**

1. 過去5年以内で、「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」がこれまでに受けた研究費（所属機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受け入れている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、「（１）【AMED事業】」と「（２）【それ以外の研究費】」に分けて記載してください。
2. それぞれの研究費ごとに、資金制度名、期間（年度）、研究開発課題名、研究開発代表者又は研究開発分担者の別、研究経費（直接経費）を記載してください。また、研究成果及び中間・事後評価（当該研究費の配分機関が行うものに限る。）結果も簡潔に記載してください。

青字とこの吹き出しは削除してください。

**研究開発代表者：○○　○○**

**（1）【AMED事業】**

・AMED　○○事業（A）、R3～R6、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。また、○○○の評価を得た。

・AMED　○○事業（B）、R4～R6、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。また、○○○の評価を得た。

【記載する項目】

資金制度名：

期間（年度）：R 年度～R 年度

研究開発課題名：

研究開発代表者又は研究開発分担者の別：

研究開発経費（直接経費）： 千円

研究成果及び中間・事後評価結果：

**（2）【それ以外の研究費】**

・基盤研究（B）、R2～R4、「○○に関する研究」、代表者、20,000千円

××××の成果を得た。また、○○○の評価を得た。

**研究開発分担者（１）：○○　○○**

**（1）【AMED事業】**

・AMED　○○事業（A）、R3～R6、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。また、○○○の評価を得た。

・AMED　○○事業（B）、R4～R6、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。また、○○○の評価を得た。

**（2）【それ以外の研究費】**

・基盤研究（B）、R3～R5、「○○に関する研究」、代表者、20,000千円

××××の成果を得た。また、○○○の評価を得た。

**研究開発分担者（２）：○○　○○**

適宜記載欄を追加し、全ての研究開発分担者について、記載してください。

# １１.　 本研究開発課題を実施する上で特に考慮すべき事項等

以下の項目は、医療分野の研究開発において重要な視点であるため、AMED事業の研究開発課題において記載を求めるものです。別途、公募要領に特記事項等として条件が付されない限りは、採否に影響ありません。なお、記載内容は今後のAMED事業運営に資する研究動向の分析等に利用するとともに、研究開発課題が特定されない形で分析結果を公開する場合があります。

青字とこの吹き出しは削除してください。

## （1）キーワード（疾患名以外、10単語以内）

提案内容を示す、適切かつ重要と思われる単語を記載してください。(例：研究手法、使用技術、医薬品モダリティ、生命現象、対象部位（臓器、組織、細胞等）、対象集団（妊産婦、AYA世代など）、実験動物等、の具体名)

1.△△計測　　2.○○合成阻害剤　　3.　．．．．．．

## （2）対象疾患（10個以内）

研究の主題に近いものから順番に、主要な疾患名を10個以内で記載してください。

なお、未診断疾患が対象の場合は「未診断疾患」、具体的な対象疾患が無い又は未定の場合は「対象なし」と記載してください。

1.△△感染症　　2.○○病　　3.□□症候群　．．．．．．

**１２.** **人権の保護及び法令等の遵守への対応**

* 相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、安全保障貿易管理、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など、法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合には、下記の記載例等を参考に人権の保護及び法令等の遵守への対応について記載してください。
* 例えば、組換えDNA実験、動物実験、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる研究・実験・調査などが対象となります。
* なお、該当しない場合には、その旨記載してください。

青字とこの吹き出しは削除してください。

＜記載例＞

・遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律

所属機関の承認番号：○〇〇

未承認ならば研究開発担当者名と予定を記載：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

・研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針

所属機関の承認番号：○〇〇

未承認ならば研究開発担当者名と予定を記載：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

　　・人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針

所属機関倫理審査委員会の承認番号：〇〇〇〇

未承認ならば研究開発担当者名と予定を記載：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

・再生医療等の安全性の確保等に関する法律

認定再生医療等委員会の承認番号：〇〇〇〇

所属機関の承認番号：〇〇〇〇

未承認ならば研究開発担当者名と予定を記載：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

・臨床研究法

　　臨床研究倫理審査委員会承認番号：〇〇〇〇

機関承認番号（項目担当者名）：〇〇〇〇

未承認ならば研究開発担当者名と予定を記載：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

・医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令

所属機関の承認番号：〇〇〇〇

未承認ならば研究開発担当者名と予定を記載：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

・遺伝子治療臨床研究に関する指針

所属機関の承認番号：〇〇〇〇

未承認ならば研究開発担当者名と予定を記載：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

・その他の指針等（指針等の名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**１３.　その他特記事項**

* 日本国外の研究機関を研究開発分担者グループとして加える場合は、公募要領「3.2. 研究開発体制の要件」を参照の上、日本国外の研究機関に所属する研究開発分担者が必要であることの理由を本項に記載してください。
* 必要に応じて、本公募に応募した理由、研究に際しての希望、特筆すべき受賞歴、本文中の用語の説明、異動予定があるなどの事情その他について、自由に記載してください。
* 現在の所属機関と採択後研究を実施する機関が異なる場合には、その事情を記載してください。
* 10.5ポイント以上の文字等を使用し、1ページ以内（厳守）で記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

青字とこの吹き出しは削除してください。

**提出前確認シート（※本シートは削除し、提出しないでください。）**

○ 受付期間締め切り直前はアクセス集中のため不具合が発生する場合もあるため、期限に余裕を持って提出してください。

○提案書については、指示書き、説明文、記載例をもとに作成し、漏れがないかチェックの上、ご提出ください。なお、**ページ数の超過など、提案書類に不備がある場合には、不受理となる場合があります**ので、ご注意ください。（黒字の指示書きは削除しないでください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 主な確認ポイント | チェック欄 |
| 様式について | AMED-CRESTの提案書様式(様式C1)で間違いはないか。 | □ |
| 研究開発提案書（表紙）1 | 正しい研究開発領域名（タイプ）を選択したか。 | □ |
| 研究開発提案書（表紙）2 | 記載漏れがないか。研究開発期間、研究費総額等に誤りはないか。 | □ |
| 研究開発提案書（表紙）3 | ヒト全ゲノムシークエンス解析についてチェックしたか。 | □ |
| グラフィカルアブストラクト | 4つのポイントも含め、1ページ以内か。 | □ |
| 要約（和文） | 10.5ポイント以上の文字等を使用し、1ページ以内か。 | □ |
| １．研究開発代表者及び研究開発分担者に関する情報 | 記載漏れがないか。 | □ |
| ２．実施体制図 | 記載漏れがないか。 | □ |
| ３．研究開発の主なスケジュール | 2ページ以内か。 | □ |
| ４．研究の背景・目的 | 10.5ポイント以上の文字等を使用し、4ページ以内か。 | □ |
| ５．研究計画・方法 | 10.5ポイント以上の文字等を使用し、5ページ以内か。 | □ |
| ６．研究の将来展望 | 1000字以内か。 | □ |
| ７．各年度別経費内訳 | 各年度別経費（千円単位）が正しく記載されているか。 | □ |
| ８．研究業績1 | 論文・著書は、過去５年間の主なもので、研究開発代表者は最大で20報まで、研究開発分担者は最大で10報までとなっているか。 | □ |
| ８．研究業績2 | 本提案課題に直接関連した論文・著書については、「●」が付されているか。評価者が審査しやすいように記載されているか。 | □ |
| ９．研究費の応募・受入等の状況・エフォート | 記載漏れがないか。 | □ |
| １０．これまでに受けた研究費とその成果等 | 記載漏れがないか。 | □ |
| １１.　本研究開発課題を実施する上で特に考慮すべき事項等 | 記載漏れがないか。 | □ |
| １２.　人権の保護及び法令等の遵守への対応 | 該当しない場合にも、その旨記述したか。 | □ |
| １３.　その他特記事項 | 10.5ポイント以上の文字等を使用し、1ページ以内か。 | □ |